

<協定校選考試験出願手続きについての注意事項・FAQ>

1. 津田塾大学協定校留学願書について

- ① GPA の欄には成績通知書または TsudaNet web 履修成績の成績照会ページに記載されている総合 GPA を小数点 2 位まで書いてください。
- ② セミナー指導教員は現在または直近の所属セミナーの先生（英語英文学科の 2 年次の学生は、1 年次の基礎セミナーの先生）の名前を書いてください。
- ③ 希望履修科目については志願先大学のホームページ等で開講科目を確認の上、記載してください。
- ④ 留学を希望する理由および志願先大学を選んだ理由と学びたいことについては非英語圏大学志願者も日本語と英語の両方の言語で記載してください。

2. 志願者評価書について

- ① 和文または英文のどちらか 1 通を、現在または直近の所属セミナーの先生（英語英文学科 2 年次の学生は 1 年次の基礎セミナーの先生）に依頼してください。
- ② 志願者評価書は先生から直接国際センターにお届けいただくことになっていますので、依頼者本人が受け取らないでください。
提出方法はメール添付(PDF)、または国際センター/千駄ヶ谷キャンパス事務室の窓口での提出のいずれでも結構です。提出期限は、出願締切と同様です。
- ③ 志願者評価書を先生に依頼する際に、学科・学年・氏名、志願留学先大学名、志望理由、課外活動（ボランティア活動やサークルなど）について A4 用紙 1 枚程度にまとめたものと成績通知書・語学スコアのコピーなどを添えるとよいでしょう。
- ④ 十分な時間の余裕をもって依頼してください。

3. 選考試験について

- ① 一次試験（筆記試験）：第二外国語での受験者のみが対象です。筆記用具を持参のこと。
※英語については一次試験（筆記試験）は実施しません。
- ② 二次試験（面接試験）：面接順発表後の面接順の変更依頼には応じられません。
- ③ 派遣先大学については第 2 志望校を含め総合的に審査します。
- ④ 合格後は特別な事情を除き、辞退できません。
- ⑤ 記載事項に変更がある場合には必ず申し出てください。

Q. 「協定校留学願書」（所定用紙）の「留学を希望する理由」や「志望先大学を選んだ理由と学びたいこと」は、文字数制限はありますか。また、枠内に文章が収まりきらない場合はどうすればいいですか。

A. 文字数制限はありません。ただし、枠内に収まる分量で記載し全文を確認出来るようにしてください。

Q. 語学スコアはいつまでに取得すればよいですか。

A. 協定校選考試験の出願締め切りまでに志願先大学が要求する語学スコアを取得し、スコア票のコピーを提出してください。なお、出願時にはインターネット画面上のスコアの提出でも受け付けます。その場合は、スコアの原本が届き次第、コピーを国際センターに提出してください。

Q. 語学スコアのコピーはどのように提出したらよいですか。

A. PDF形式で応募フォームからアップロードして提出してください。

スキャナがない場合のPDFファイルの作成方法は以下を参考にしてください。

(ページ中ほどに「PDFファイルを作成する方法」という項があります。)

<https://www.adobe.com/jp/acrobat/resources/about-pdf.html>

また、願書に記載した語学スコアの証明書はすべて提出してください。

Q. 出願書類の「最新の総合 GPA が記載された TsudaNet web 履修成績の成績照会ページのコピー」はどのように提出したらよいですか。(※後期の選考試験のみ該当)

A. 該当のウェブページ上で、「全科目表示」(※「当年度」ではない)をし、右クリック→「印刷」→「PDFで保存」で作成したPDFを提出してください。

Q. 選考試験はどのように行われますか。

A. 2023年度の選考試験は原則対面での実施を予定しています。状況に応じてオンラインでの実施となる可能性もありますが、その場合は出願者の方にご連絡します。

2023.11

津田塾大学国際センター